

2026 年 10 月 5 日

株式会社電通デジタル

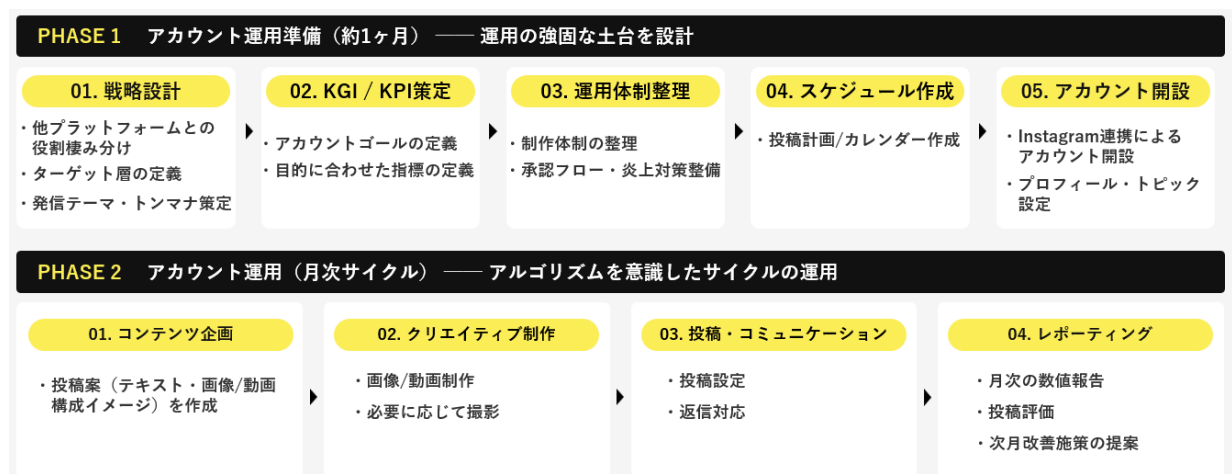
電通デジタル、Meta と協業し、企業の Threads 活用を支援する「Threads アカウント運用サービス」を提供開始 －SNS 運用支援の実績と独自のノウハウを生かし、戦略策定から運用改善まで一気通貫で支援－

株式会社電通デジタル（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：瀧本 恒 以下、電通デジタル）は、Meta 日本法人 Facebook Japan 合同会社（以下、Meta）との協業のもと、企業の Threads 活用の効果最大化を支援する「Threads アカウント運用サービス」を、本日より提供開始します。

Meta が提供するテキスト共有アプリ「Threads」は、国内アクティブユーザーの総利用時間が前年比 130%増※を記録するなど急速な成長を遂げており、企業にとっての新たな顧客接点として注目されています。一方で、Threads はユーザー同士の会話を起点にコミュニティが形成される特性を持つことから、他プラットフォームとは異なる運用設計やコミュニケーション方針が求められています。

本サービスでは、電通デジタルが培ってきた豊富な SNS 戦略立案・運用支援の実績・知見や、社内専門組織「Meta Lab」が蓄積する Threads に関する運用ノウハウと、Meta との協業を通じて得られる最新情報を掛け合わせ、クライアントの課題に合わせた Threads 活用を総合的に支援します。

【Threads アカウント運用サービスのプロセス】



■「Threads アカウント運用サービス」の主な特長

1. 運用開始に向けた戦略設計と基盤構築

ターゲット設定や KPI 設計、他プラットフォームとの役割整理、運用フローの整備、アカウント開設支援などを実施し、Threads 運用に向けた戦略を設計します。また、炎上対策の整備も含め、安全な運用に向けた運用基盤の構築を支援します。

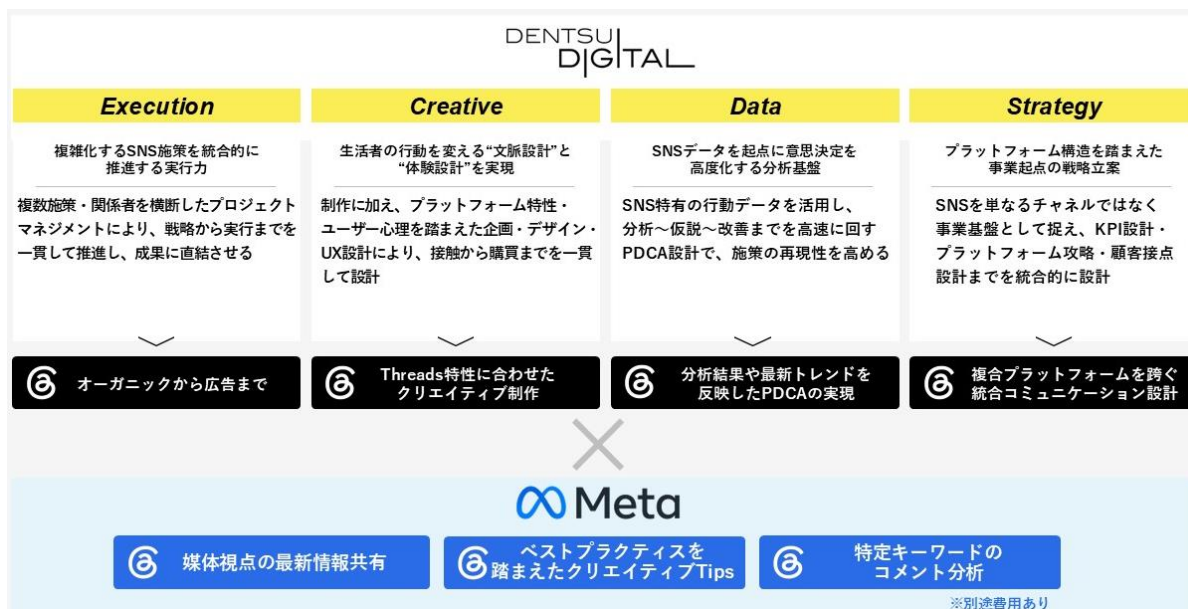
2. Threads 特性を踏まえたコンテンツ企画・運用支援

Threads ユーザーの利用傾向やアルゴリズムを踏まえたコンテンツの企画・制作を行います。また、SNS 特有の行動データを活用した分析や運用状況のレポートニングを通じて、アカウント成長のための改善を継続的に提案します。

3. Meta との協業による運用高度化

Meta との協業のもと、最新情報やベストプラクティスを迅速に反映し、運用最適化を行います。加えて、追加機能として Meta が提供するコメント分析を活用することで、生活者インサイトを捉えたアカウント運用の改善や、商品・事業へのフィードバックにつなげることが可能です。

【Threads アカウント運用サービスにおける支援体制】



今後も電通デジタルは、本サービスをはじめ、Meta プラットフォームとの連携による横断的なメディアプランニング・戦略立案などの支援領域拡大を目指します。また、プラットフォームやパートナー企業などと共に、SNS 領域における最先端のマーケティング手法を追求し、クライアントの持続可能な事業成長に貢献してまいります。

※：Meta 提供データに基づく。（2026 年 10 月時点）

以 上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアントの事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル コーポレートコミュニケーション部

北川・中村 Email : press@dentsudigital.co.jp

【本事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通デジタル ソーシャルエンゲージメントデザイン部門 Meta Lab

保坂・大竹・角田 Email : sed_meta_lab@group.dentsu.co.jp